2013/8/14
改定A　2013/9/14
teruteru

集団ストーカー・テクノロジー犯罪の症状と防御策（自身が受けた被害症状と効果のあった防御策）

症状A

腹痛・下痢・お腹のゴロゴロ・おなら・便秘・頭痛・胃痛・むねやけ・吐き気・痰・咳・胃炎・心臓のドクドク・息苦しさ

↓

自分の周りで（自分も含めて）おならのような臭いがよく充満している

YES →

＜原因1＞
おならの臭いのガスを撒かれている可能性が高い。（自分のおならかと思わされている人もいるが、そうではない。）
そのまま吸っていると、体の不調を作り出されるため、吸わないのが望ましい。
吸ってしまうなら、ガスの成分を変える必要がある。

＜防御策＞
吸ってしまっているガスの性質を変える必要がある。マスクだけでは不十分。

①汚染されていない空気をたくさん吸う
外の空気がきれいな場合は、外の空気を吸う

②アロマオイル
電車や会社にいる等で外の空気が吸えない場合は、アロマオイルの香りを嗅ぐようにする。アロマストーンにオイルを垂らしておいてその臭いを吸うと、周りにあまり気づかれずに防御することができる。

③お香
自宅にいる時は、お香を焚くと良い。

④車に乗っている場合は、前の車の下から出ている液体の上に車が停めないように、気をつける。（その液体の上にいると、車中がガスで充満し、体調が悪くなる。）

↓

原因1の防御策で被害が軽減する

NO →

YES ↓

OK！

NO →

＜原因2＞
電磁波照射によって、症状を引き起こされている可能性が高い。
防御しないとされるがままに被害を受け続けることになる。

＜防御策＞
①鏡
鏡の面を外側にして、症状のある部位を守るように加害者の方向へ向ける。
（加害者が攻撃してくる方向に向けた時に、症状がかなり軽減する。鏡にはカバーがあっても布に覆われていても可。）

②鉛の板（鉛と銅の混合物である真鍮板でも可。一番効果が高い。黄銅とも言う）
鏡と同様に、症状のある部位を守るように、加害者の方向へ向ける。（カバーがあっても可。）
鉛の板は、厚さもいろいろあるが、違う厚みのものを持っていると、一つが効かない時に、別の厚さのものが効く時がある。
また、板を曲線にして使うと方向がわからない時にも対応できて良い。

③放電灸（静電気等の体に持っている電気を放出するもの）
ネット等で購入が可能。症状のある部位に放電灸を貼る。部位が狭い範囲の場合に、効果がある。おでこに貼って頭痛が治る等。（頭痛の原因がおでこへの電磁波照射でない場合は治らない。）

④UVカット効果の高い帽子
頭痛には、この帽子を被る。その他の部位には、帽子で部位を守るようにする。

⑤UVカット効果の高いストール
症状のある部位をストールで守るようにする。

（注意）
①②を公共の場で加害者へ向けていると、こちらが危害を加えていると言われ兼ねないため、あまりわからないように用いるのが良い。

→ 原因2の防御策で被害が軽減する

YES → OK！

NO ↓

＜原因3＞
食品や飲料に異物を混入されている可能性が高い。
外的な防御をしてもなかなか改善されず、体の不調がどんどんエスカレートするため、取り込んだ食品や飲料が正しく消化されるようにする必要がある。

＜防御策＞
①酵素ドリンク（添加物がないものが望ましい。）
主には、腹痛や胃痛・むねやけ・吐き気・便秘の症状の防御策になる。
気づかぬうちに、食品や飲料に異物を混入されることがあるので、上記の症状を改善するためには、酵素ドリンクを飲むのが良い。
30分ほどすると、スーッと治る。

症状B

皮膚の痒み・水泡・湿疹・足のつま先の痛み・ひざの痛み等の体中の痒みや痛み

→

＜原因＞
電磁波照射によって、症状を引き起こされている可能性が高い。
防御しないとされるがままに被害を受け続けることになる。

＜防御策＞
①鏡
鏡の面を外側にして、症状のある部位を守るように加害者の方向へ向ける。（加害者が攻撃してくる方向に向けた時に、症状がかなり軽減する。鏡にはカバーがあっても布に覆われていても可。）

②鉛の板（鉛と銅の混合物である真鍮板でも可。一番効果が高い。黄銅とも言う。）
鏡と同様に、症状のある部位を守るように、加害者の方向へ向ける。（カバーがあっても可）鉛の板は、厚さもいろいろあるが、違う厚みのものを持っていると、一つが効かない時に、別の厚さのものが効く時がある。
また、曲線にして使うと方向がわからない時にも対応できて良い。

③冷却クリーム又はジェル（アロマ系のショップでも購入できる。ペパーミント等の入っているもので、）
皮膚の痒み・水泡・湿疹に効果がある。
市販の冷却ジェル等で皮膚を冷却すると、痒みや水泡、湿疹が治る。

④日焼け止めクリーム
皮膚の痒み・水泡・湿疹に効果がある。
予防のために、日焼け止めクリームを塗ると良い。（症状が既にある場合は、まず肌を冷却することが先。）

症状C

排水溝からの臭い
お風呂の臭い
エアコンの臭い
窓の外からの風が臭い

→

＜原因＞
家の外から、おならの臭いのガスを撒かれている可能性が高い。
そのまま吸っていると、体の不調を作り出されるため、吸わないのが望ましい。
吸ってしまうなら、ガスの性質を変える必要がある。

＜防御策＞
①トイレその後に
排水溝・お風呂には、市販のトイレその後にを数滴垂らすと臭いがなくなる。
何度も試みられるので、こちらも何度もトイレその後にを垂らす必要がある。

②お香（煙が少ないものもあるが、普通に煙が出るものが良い。）
エアコンからの臭いや窓の外の風が臭い場合は、お香を焚くと良い。
また、エアコンの室外機の辺りにある、「水滴を出すためのホースの先」がどこにあるかを確認し、場所を考えた方が良い。
ホースの先にガスを撒かれている可能性が高い。

⑤UVカット効果の高い帽子
症状のある部位を帽子で守るようにする。

⑥UVカット効果の高いストール
症状のある部位をストールで守るようにする。

⑦放電灸（静電気等の体に持っている電気を放出するもの。）
ネット等で購入が可能。症状のある部位に放電灸を貼る。部位が狭い範囲の場合に、効果がある。

（注意）
①②を公共の場で加害者へ向けていると、こちらが危害を加えていると言われ兼ねないため、あまりわからないように用いるのが良い。

症状D

寝ても疲れがとれない
変な夢をよく見る
寝ていても夢ばかり見る
目の奥の疲れがとれない
寝た後の方が疲れている

→

＜原因＞
電磁波照射によって、症状を引き起こされている可能性が高い。
防御しないとされるがままに被害を受け続けることになる。
夢を見るレム睡眠時に働いている、脳の部分を防御することが防御に繋がると考えた。（後頭部と頭の真ん中部分）

＜防御策＞
①鏡
鏡の面を外側にして、頭を守るように加害者の方向へ向ける。（加害者が攻撃してくる方向に向けた時に、症状がかなり軽減する。鏡にはカバーがあっても布に覆われていても可。）
寝ている時なので、枕の下にも鏡を置くと良い（縁がしっかりした割れにくい鏡を使用すること。）

②鉛の板（鉛と銅の混合物である真鍮板でも可。効果が高い。黄銅とも言う。）
鏡と同様に、頭を守るように加害者の方向へ向ける。（カバーがあっても可）鉛の板は、厚さもいろいろあるが、違う厚みのものを持っていると、一つが効かない時に、別の厚さのものが効く時がある。また、曲線にして使うと方向がわからない時にも対応できて良い。
寝ている時なので、枕の下にも鏡を置くと良い

③0.05㎜程の真鍮シート（鉛と銅の混合物。効果が一番高い。）
市販の0.05㎜の真鍮シートにタオルを巻いて両面テープで留め、後頭部・おでこ・目の周辺を守るように、タオルで巻いた真鍮シートを頭に巻く。
後頭部と頭の真ん中部分を守れると、かなり睡眠の質が良くなり、疲れも取れる。

④UVカット効果の高い日焼け止めクリーム（肌荒れしないよう、肌に優しいものが望ましい。）
頭の真ん中を正面からも防御するため、おでこと目の周り一帯に、UVカット効果の高い日焼け止めクリームを塗る。

⑤UVカット効果の高い帽子
帽子で頭を守るようにする。

⑥UVカット効果の高いストール
ストールで頭を守るようにする。

（注意）
①②を公共の場で加害者へ向けていると、こちらが危害を加えていると言われ兼ねないため、あまりわからないように用いるのが良い。

症状E　未解決事項

思考盗聴
ブレインジャック
（どちらも頭への電磁波照射が原因と推測するが不明。）

→

未解決事項であるため、解決策がわかる方が見えたら、教えてください。